

9月定例会・報告

9月に入っても残暑というには余りの気温の高さにげんなりしてしまうこのごろですが、皆様お変わりはないでしょうか。今年の秋はとても短いとの予想がされており、四季折々の季節感が感じられなくなるのは何ともさみしい限りです。さて、8月はお休みを頂いたので、2か月ぶりの定例会開催となりました。以下にご報告します。

1. 会長あいさつ & 報告

- (1) 今年は5年に一度の国勢調査の年に当たっています。今月20日頃から調査票が各戸に配布されます。町会役員の何人かが調査員を兼ねていますので、会員宅を訪問することもあるかもしれません。ご協力のほど、よろしくお願いします。
- (2) 8月23日に上石神井地区祭＝夏まつりが開催され、無事盛況のうちに終わることが出来ました。町会では昨年に続きダーツゲームのブースを出店したほか、役員が場内パトロール役を担当するなど積極的に参加しました。詳細は振興部報告を参照ください。
- (3) 会員の新規加入を目指して、新たに引っ越してきた世帯などに加入を呼びかけています。個人宅に限らず、法人、団体も対象になりますので、13班のメディカルビレッジにも呼び掛けています。
- (4) 公社上石神井住宅（セブンイレブン立野橋店の北西側）は東京都住宅供給公社が管理していますが、この度同公社から建て替えのため取り壊し工事に着手する旨の報告がありました。当町会エリア外のことですが、隣接していることから説明があったものです。
- (4) 安全部の歩行パトロールはしばらくお休みしていましたが、9月20日（土）に再開する予定です。

2. 環境部（地域の生活環境―外環関連）からの報告

外環・青梅街道ハーフインターチェンジ問題について、現状報告がありました。詳細は添付別紙の報告を参照ください。

3. 振興部からの報告

上石神井地区祭の「夏まつり」が8月23日（土）に上石神井小学校校庭で開催されました。詳細は添付別紙の報告を参照ください。なお、振興部次回イベントはもちつき大会となります。12月7日（日）に開催予定です。町会最大のイベントであり、多くの皆様のご協力が必要です。詳細が固まり次第、お手伝いのお願いをする予定でいますのでその節はどうぞ積極的にご参加ください。

新型コロナ感染に注意！

町会内で少数のようですが新型コロナの感染者が出ているようです。4年前、5年前のようなことはもうこりごりですね。手洗い、うがい、閉鎖空間でのマスク着用など面倒と思っても励行するのが賢明かもしれません。用心するに越したことはないようです。

「リチウムイオン電池関連火災」に注意！

近年、モバイルバッテリー等による「リチウムイオン電池関連火災」が急増しており、定例会の席でも話題に上りました。一言でいうと、異常を感じた場合は、すぐに使用を中止することが肝心です。東京消防庁で発行している【「STOP！」（火災から大切な命を守ろう）】の最近のチラシに危険と思われるケースが掲載されています。詳細については添付別紙をご一読ください。

以上

= 石神井会のホームページを是非ご覧ください =

町会に関する情報だけでなく地域の防犯、防災情報なども見られます。

<http://www.choukai.com/shaku-g-kai/index.html>



STOP !

STOP ! 住宅防火シリーズ⑦ 火災から大切な命を守ろう

近年、急増！取扱いに要注意

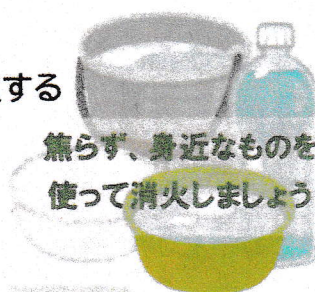
リチウムイオン電池関連火災とは、リチウムイオン電池を搭載した製品(差込みプラグ及び器具コードを除く)から出火した火災のことをいいます。

- リチウムイオン電池に起因する火災が、近年急増しています。令和6年中は、106件発生し、過去最多となっています。
- 取扱い方法をよく確認し、異常を感じた場合は、すぐに使用を中止しましょう。

リチウムイオン電池 関連火災

万が一火災が発生したら

- ① 火花や煙が激しく噴出している場合は、近寄らない
- ② 火花や煙の勢いが収まったら、大量の水や消火器で消火する
- ③ 消火後、安全に配慮し可能であれば水没させる



焦らず、身近なものを使って消火しましょう

素手で触るのはやめよう！

119番通報は安全な場所から通報しよう！



東京消防庁

身近にあるリチウムイオン電池搭載製品

住宅火災における
製品用途別発生状況(令和6年中速報値)

モバイルバッテリー	35件
携帯電話機	10件
コードレス掃除機	9件
ポータブル電源	8件
電動アシスト付自転車	6件
タブレット	5件
ワイヤレスイヤホン	5件
ノートパソコン	3件
電動工具	3件
ファン付き作業着等バッテリー	2件
その他	20件
計	106件

発生が1件のものは「その他」に分類し、携帯扇風機、コードレスヘアアイロン、ビデオカメラ、音楽プレーヤーなどが含まれています。

(例)



充電中に多く発生！～外部衝撃にも要注意！～

リチウムイオン電池関連火災(令和6年中)のうち、約6割が充電中に発生しています。
最も多いのは「充電方法誤り(正規品以外で充電)」です。

非充電中では、「分解・廃棄・バッテリー交換」により多く発生しています。

また、「外部衝撃(落下)」によるものは、充電の有無にかかわらず発生しています。

⚠️ こんなときは危険 ⚠️ 今すぐチェック！

- ☐ 熱のこもりやすい場所で使用している
- ☐ 膨らみ、変形している
- ☐ 過去に落下させたことがある
- ☐ 充電中や使用中に発熱することがある
- ☐ 充電できないなどの不具合がある



火災を防ぐ6つのポイント

- 1 製品に衝撃を与えない、むやみに分解しない
- 2 整理整頓された場所で充電する
- 3 製造事業者が指定する充電器やバッテリーを使用する
- 4 膨張、充電できない、バッテリーの減りが早くなった、充電中に熱くなるなど異常がある場合は使用をやめ、製造業者や販売店に相談する
- 5 熱のこもりやすい場所での使用は控える
- 6 万が一の被害に備え不燃性のケースなどに収納する